

## 平成30年度第3回さぬき市男女共同参画推進協議会 会議要旨

- 1 日 時 平成30年10月1日(月) 14:00～16:00
- 2 場 所 さぬき市役所 附属棟 多目的室
- 3 出席者 【委員】尾崎委員 柿木委員 金子委員 亀井委員 小山委員 多田委員  
筒井委員 南田委員 宮本委員 村上委員 山中委員  
【事務局】酒井室長 三宅主査  
株式会社ぎょうせい四国支社 家久課長代理 山内主任研究員
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議次第 1 開会  
2 あいさつ  
3 議事  
(1) 平成30年度事業経過報告について  
(2) 「第2次さぬき市男女共同参画プラン」進捗状況に関する報告について  
(3) 「第2次さぬき市男女共同参画プラン」見直しについて  
(4) その他  
4 閉会
- 6 配布資料 資料1 平成30年度事業経過報告  
資料2 第2次さぬき市男女共同参画プラン推進施策の実施状況及び基本方針に係る数値目標進行状況調査報告書(平成29年度)  
資料3-1 第2次さぬき市男女共同参画プラン(改訂版)  
資料3-2 施策の展開方向と行動計画の骨子案

### 7 議事の経過及び発言要旨

発言者	意見概要
	< 開 会 > (14:00)
事務局	<p>本日は、御多忙の中、御出席いただきありがとうございます。</p> <p>ただ今から平成30年度第3回さぬき市男女共同参画推進協議会を開会します。</p> <p>はじめに、さぬき市男女共同参画推進協議会村上会長からあいさつを申し上げます。</p>
会長	<会長あいさつ>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>つづいて、会議の公開についてです。</p> <p>本会議は、「附属機関等の委員の構成及び会議の公開に関する指針」に基づき、「原則公開」となっています。</p> <p>本日は、協議会の傍聴要領に従い13時30分から受付しています。いまのところ傍聴の希望はありませんが、傍聴希望があった場合には、随時許可することとします。</p>

事務局	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>さぬき市男女共同参画推進協議会規則に基づき、進行は村上会長にお願いします。</p>
会長	<p>よろしくお願いします。</p> <p>はじめに、本日の会議についてですが、終了予定時間を16時としたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。</p> <p>なお、本日は、第2次さぬき市男女共同参画プランの策定支援を担当する、株式会社ぎょうせいの家久さんと山内さんが同席しています。よろしくお願いします。</p> <p>では、議事（1）「平成30年度事業経過報告について」、議事（2）『第2次さぬき市男女共同参画プラン』進捗状況調査に関する報告について、事務局からまとめて説明をお願いします。</p>
事務局	<p>&lt;資料1及び資料2に基づき説明&gt;</p> <p>（1）平成30年度事業経過報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回会議以降に実施した事業について、4事業の実施報告を行った。</li> </ul> <p>（2）『第2次さぬき市男女共同参画プラン』進捗状況調査に関する報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度実施した推進施策の実施状況、数値目標の進行状況について、調査報告書がまとまった。数値目標に対する達成状況は、次のとおりであった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◆目標値を達成できている 11項目</li> <li>◆目標値の達成に向けて進捗が見られる 6項目</li> <li>◆目標値を達成できていない 6項目</li> </ul> </li> <li>・数値目標を達成できていない項目は、次期プラン策定に向けたヒアリング調査にあわせて原因を確認し、着実に取組を進めたい。</li> </ul>
会長	事務局からの説明について、質問や意見がありましたらお願いします。
委員	資料2に関して、事業決算額が記載されているが、複数事業の決算額が混在しており判別しづらい。また、実施した取組の記載が具体的でないものも見受けられるので、調査手法について改善を求めたい。
事務局	現在の調査方法は、限られた枠内での記載となるため、代表的な取組の抜粋となっている。また、取組に関する記載が具体化できていないとの意見は、事務局でも課題だと認識している。今回のプラン策定にあわせて、調査方法の見直しを検討する。
委員	男女共同参画・国際交流推進室の取組として、23頁に「男女共同参画推進情報スペース」が記載されているが、うまくスペースを利用できていない。何らかの見直しが必要だと考える。
会長	男女共同参画推進情報スペースとは何か。
委員	志度働く婦人の家に設けられた、男女共同参画に関する部屋である。
事務局	中高生の職場体験学習受入などの機会を利用し、年2回程度清掃を実施しているが、利活用が活発とは言い難い。利用団体との意見交換が必要だと認識しているが、具体的な取組までは行えていない。

委員	冷暖房設備がないので積極的な利活用は難しいかもしれないが、利用団体との代表者会議を開催するなど、具体的な活用方法を検討すべきだ。
委員	あわせて質問するが、予算0とあるものは予算措置されていないということか。予算計上できていないのであれば、何とか予算が措置されるようお願いしたい。また、男女共同参画・国際交流推進室の取組として、3頁に「日本女性会議報告書の購入」が記載されているが、図書の閲覧は可能か。
事務局	予算0については、予算措置されていない場合、または経費節減に努めた場合の両者が考えられる。積極的な取組を求める分野があれば、ぜひ意見をお願いしたい。なお、図書の閲覧は可能である。
委員	24頁に「国際理解と国際交流の促進」が記載されているが、平成30年度に記載額が増額している背景は何か。
事務局	平成29年度は決算額、平成30年度は予算額であるため、単純な比較はできないが、平成30年度については、新たに国際交流事業を支援する補助金制度を設けたことによる増額である。
委員	30頁に「ひとり親家庭等を支援する取組」が記載されているが、平成30年度に記載額が増額している背景は何か。
事務局	過去の給付実績が増額傾向にあることから、30年度においても増額を想定した予算措置を行ったものと考えられる。
会長	給付金交付と予算との関係について、支給されなかった予算残額の取扱いは。
事務局	用いなかったお金、不用額として翌年度予算に繰越計上される。
会長	その用いなかったお金を活用して、男女共同参画推進情報スペースに冷暖房設備を整備することはできないのか。
事務局	冷暖房設備を整備する必要性を、広く市民に納得してもらうことが必要になる。利用実績が低ければ費用対効果は見込めず、投資への理解を得ることは難しい。
委員	男女共同参画推進情報スペースは、活動団体が情報交換できる場を求めて声を上げ、その成果として整備された経緯がある。
委員	現在は備品・物品を保管する物置と化しており、情報収集や情報交換、協議が行えるような環境ではない。
委員	活動団体の意見を踏まえずに施設だけを整備しても、利用向上は見込めない。
事務局	男女共同参画推進情報スペースのあり方は、事務局としても懸案事項である。次回以降の会議で協議できる場を設けたい。
会長	委員の皆様からは、より具体的な取組を望む意見が多く出されました。

	<p>事務局には、委員の意見を踏まえて取組を進めるようお願いします。</p> <p>ここで、事務局から提案があるそうですので、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>策定を進めている男女共同参画プランの名称について、さぬき市男女共同参画推進本部会議から「第2次さぬき市男女共同参画プラン（改訂版）」にしてはどうかとの意見があった。</p> <p>第1次さぬき市男女共同参画プランでは、「後期プラン」という名称を用いた経緯がある一方、今回の中間見直しでは「女性活躍」といった新たな視点を盛り込む必要があり、10年計画の基本路線を踏まえながらも、かなり大がかりな修正が求められる。こうした事実を考慮すると、市民に「中間見直しを経た計画である」という事実を伝えやすいのは「改訂版」という名称だと事務局は考えた。</p> <p>そこで、さぬき市男女共同参画推進本部会議の意見を受け入れ、中間見直し後の計画の名称を「第2次さぬき市男女共同参画プラン（改訂版）」にすることを提案する。</p>
会長	事務局から、新しいプランの名称を「第2次さぬき市男女共同参画プラン（改訂版）」にしたいとの提案がありました。委員の皆さんは、どうお考えですか。
委員	「後期プラン」では不都合があるのか。
事務局	「後期プラン」と表現した場合、10年計画の連続性が見えづらい点が一番の課題である。「5年前に策定した計画の理念を継承する」という観点を踏まえれば、「改訂版」という名称が事実に近いというのが、さぬき市男女共同参画推進本部会議と事務局の見解である。
会長	現行プランにおける名称は。
事務局	前半5年間の計画では、「前期プラン」という名称は用いていない。
委員	「改訂版」で支障ないと思う。市民へアピールできるチャンスだ。
委員	社会の流れへの対応という事実を踏まえれば、「改訂版」という名称でも納得できる。時代の変化の早さを考慮すれば、10年間という計画期間が長すぎるのかもしれない。先の話ではあるが、第3次プランは5年計画で策定してもよいのではないか。
事務局	現行プランを策定した当時は、長期目標として10年計画を定める自治体も多かったが、現在では国や自治体でも4～5年で計画修正を行うことが多い。今後のプラン策定においては、計画期間を5年とすることも検討したい。
委員	先の委員と同じく、10年計画は長いと感じる。現在の社会情勢を踏まえれば、10年後を予測することは本当に難しい。先行き不透明な中では、5年刻みで施策見直しを行うべきだ。
会長	<p>策定中のプランの名称について賛否を問います。</p> <p>プランの名称を「第2次さぬき市男女共同参画プラン（改訂版）」とすることに賛成の委員は挙手をお願いします。</p>

委員	<全員挙手>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>新しいプランの名称は「第2次さぬき市男女共同参画プラン（改訂版）」とします。</p> <p>なお、この議論に関連して、多くの委員から、5年後に策定が予想される次期プランについて、その計画期間を5年とする意見が出されました。</p> <p>私が勤める大学では、3年ごとに計画修正が行われており、少し慌ただしく感じます。事務局には、今後の計画期間の設定について十分な検討を希望します。</p> <p>次の議事に移ります。</p> <p>議事（3）「第2次さぬき市男女共同参画プラン」見直しについて、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<資料3-1及び資料3-2に基づき計画概要の説明>
会長	<p>事務局からの説明が終わりました。</p> <p>施策の体系や施策の展開方向、行動計画の骨子などについて、これから5年間の取組や計画に必要なことについて、意見をお願いします。</p>
委員	<p>「男女共同参画」の言葉は知っていても、実際の生活で具体的に何をしたらよいか分からないという意見も多い。「男女共同参画の実践とは、こういうことだ」という事例紹介や意識啓発という観点からも、行政による情報発信は重要となる。そのためには、広報紙やホームページ・SCNの自主放送番組など、文章や映像での表現への配慮は欠かせない。</p>
委員	<p>啓発活動は必要だが、働きかけの方法は対象者によって大きく異なる。セミナーの開催回数を増やすことも大切だが、その参加者が男女共同参画に対する正しい認識を身に付けることが何よりも重要なはずだ。</p> <p>例えば、家庭問題をテーマに扱うなら、夫婦どちらかだけでなく、夫婦揃って参加してもらわないと啓発効果が薄れてしまう。企業、女性、男性、若者、高齢者など、ターゲットが誰なのかを明らかにしたうえでの取組を考える必要がある。</p>
委員	<p>近年の取組を振り返ると、企業に対する働きかけが全くできていない。</p> <p>企業に対して働きかけを行うなら、ターゲットを絞り込み、ターゲットにふさわしいテーマと講師を準備する努力を積み重ねるしかない。</p>
事務局	<p>昨年度実施した事業所への意識調査では、市に期待する取組として「企業などへの支援・啓発」を求める意見が多かったが、具体的にはどのような取組が期待されているのか、委員の意見をいただきたい。</p>
委員	<p>さぬき市として、「企業に求める男女共同参画」の方向性を明らかにし、その考えを正しく企業に伝える機会を設けることが必要だ。</p>
事務局	<p>例えば、企業を対象にした研修会の実施といった取組か。</p>
委員	<p>商工会といった関係団体と連携しながら、その道の専門家を招いて、企業、しかも</p>

	<p>企業経営者に訴えかけ、考えてもらう場を作ることが大切だ。</p> <p>例えば、経営者が「夫婦の結婚記念日には残業させない」「妻の誕生日には夜勤シフトを避ける」といった考え方を持って企業経営に当たらない限り、ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画の課題解決にはつながらない。</p>
事務局	<p>関係機関と連携し、経営者に対する啓発活動が実践できるようプランに盛り込む。</p> <p>また、働きかけに対する工夫についても手法を検討したい。</p>
委員	<p>男女共同参画の課題は農林漁業でも見られるが、こちらは家族単位での経営である。</p> <p>一方で、J AやJ Fといった組織があるので、企業における対応と同様に、関係団体のトップに働きかけることが効果的だと考えられる。</p>
会長	<p>先ほど、家庭問題をテーマに扱うなら、夫婦揃っての参加が必要との意見があったが、なるほどと感じた。農林漁業に携わる夫婦に揃って参加してもらうためには、開催日時などに配慮することが必要と感じた。</p>
委員	<p>女性活躍の取組は政府方針であり、J AやJ Fも積極的に取組んでいるはずなので、取組に対する協力は得られると思う。まずは、行政と関係団体が連携して取組を進める共催実施などから始めればよい。</p>
委員	<p>現在の男女共同参画の取組は、行政からの一方通行になりがちである。</p> <p>市民の声なき意見を拾い上げることを考えなければならないが、非常に難しい。</p>
委員	<p>計画期間は5年であった方がよいと思うが、中長期的なテーマもあって然るべきだ。</p> <p>何十年をかけてでも、男女共同参画の文化を根付かせる取組も忘れてはならない。</p>
事務局	<p>男女共同参画社会の実現は、一朝一夕に達成できるものではない。5年間の計画毎に、市民とともに一段ずつ歩みを進めていければと考えている。</p> <p>J A、J Fといった関連団体にも働きかけ、農林漁業に携わる市民が、家族と一緒に参加できるセミナーの開催を目指したい。</p>
委員	<p>家族形態ひとつを考えても、共働きの家庭もあれば、専業主婦の家庭もあり、ひとり親家庭もあるなど、まさに多様である。事務局には、世代やテーマ毎に、さぬき市の現状をもう少し深く分析してもらいたい。</p>
会長	<p>男女共同参画の取組に参画してもらいたい人たちが集まる場所へ出向き、働きかけを行うことが大切だ。商工会やJ A、J Fへの打診は、本当に的を射ていると感じる。</p>
委員	<p>地域の自治会や婦人会といった組織、その組織が持つ情報を生かすことも大切だ。</p>
会長	<p>行政の取組は多岐にわたり、さまざまな組織が関係している。それぞれの担当部署が、当事者意識を持って男女共同参画の取組を進めれば、活動に広がりが出るのではないか。</p>
委員	<p>これまで少なかった企業や農林漁業に対する積極的な取組は本当に良いと思う。</p> <p>私自身、男女共同参画の取組に携わってきたが、取組と情報発信をうまく連携できていなかった。もう少し地域全体への働きかけを意識すればよかったと反省している。</p>

会長	<p>解決が難しいと思われる問題でも、広い視野に立てば解決できることもある。 男女共同参画の分野でも「産学官連携」を考える時代なのかもしれない。</p>
委員	<p>高齢者に対する働きかけは、社会福祉協議会に任せきりになっている部分が多いが、行政が当事者意識を持って取組む必要があるのではないか。 また、行政内部のみならず、社会福祉協議会までもが類似した取組を行い、参加者を奪い合う事例も見られるが、市民目線に立った取組を心がければ避けられるはずだ。民間との連携や市民の声を踏まえた取組などを増やす努力をしてもらいたい。</p>
委員	<p>社会的弱者の多くは、行政が発信する情報を受信できていない方、つまり、情報を正しく受け取れなかった人、理解することができなかった人たちである。 行政には、多様な市民が正しく情報を受け取れるよう、さまざまな手段や方法での情報発信に心がけてもらいたいと感じる。 相談窓口を増やしたからといって解決につながるわけでもないので、地道に広報啓発に努めるしかない。</p>
事務局	<p>昨年度実施した中学生、市民、事業所いずれのアンケートでも、「男性はもっと家事や育児、介護などの家庭生活に参加すべきである」との回答が多くあった。 具体的な取組があれば意見を願います。</p>
委員	<p>家事や育児、介護への従事が、「女性の美德」や「女子力」であるとの意識や認識が根深く残っている。男性の中には家事や育児への参画を希望する方もいるが、その意欲を女性自身が摘み取ったり、否定したりするケースも見聞きする。最初から完璧な家事、育児などあり得ないのだから、女性自身が男性の参画を温かく見守る意識を育てることも大切ではないか。</p>
委員	<p>退職後、男性である私も家事に参画するようになったが、まずは家事初心者である男性を褒める、認める、その後でアドバイスを送るなど、褒めて伸ばす取組が大事だと感じている。</p>
委員	<p>男女共同参画で一番大事なことは、男性の理解だと考える。 例えば共働き世帯のうち、どれだけの男性が、仕事で疲れた体で家事を担う女性の現実を理解できているだろうか。まずは各家庭で話し合い、それぞれの生活に見合ったルールづくりから始めてみればどうか。</p>
委員	<p>家庭生活への参画について尋ねる質問自体がナンセンスだったのでは。 家事であれば、得意な方、やりたい方がやればよいし、上手な人が仕事で疲れているなら外食する選択肢もある。もう少し大きな視点で男女共同参画を考えてみてはどうか。</p>
委員	<p>委員の意図することは理解できるが、まだまだ認識できていない分野は多い。 例えば農林漁業に携わる男性には、家族従事者の妻を共同経営者だと正しく認識してもらう必要がある。家族従事者であっても報酬を支払うことは可能なはずだが、そうした認識自体を持ち合わせていない市民も多い。 市民の中でも認識にバラツキがあるという事実は認識しておく必要がある。</p>

会長	皆様、活発な議論ありがとうございました。 さまざまな意見がありましたが、事務局には取りまとめをよろしく申し上げます。
	最後に、議事（４）「その他」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	<次回会議に関する説明> ・第４回会議：１１月１２日（月）午後２時から さぬき市役所 附属棟 多目的室 ・市民意見提出（パブリックコメント）：１１月下旬～（１か月間）
会長	委員の皆様から意見などはありますか。
委員	<質疑なし>
事務局	活発な議論ありがとうございました。 平成３０年度第３回さぬき市男女共同参画推進協議会を閉会します。 お疲れ様でした。
	< 閉 会 > (16:00)